

令和3年度全国学力・学習状況調査の結果について（報告）

1. 調査概要

- ・実施日 令和3年5月27日（木）
- ・調査内容 ①教科に関する調査（国語、算数・数学）
②学習意欲や学習方法、生活面に関する児童生徒質問紙調査
③学校質問紙調査
- ・調査に参加した学校数・児童生徒数

神戸市	学校数	児童生徒数
小学校6年生	165校	12,084名
中学校3年生	83校	10,516名

※学校数、児童生徒数には、義務教育学校・分校・特別支援学校を含む

2. 調査結果

- ・各教科区分の平均正答率

	教科	令和3年度			(参考) 令和元年度
		本市	全国	比較	全国比較
小学校6年生	国語	65	64.7	+0.3	-0.8
	算数	71	70.2	+0.8	+1.4
中学校3年生	国語	65	64.6	+0.4	+0.2
	数学	59	57.2	+1.8	+2.2

- ・教科に関する調査結果

小中学校の国語は、概ね全国平均である。

小学校の算数は、全国平均より約1ポイント高い。

中学校の数学は、全国平均より約2ポイント高い。

3. 今後の対応

(1) 検証の視点

- ・小学校
国語（小4・小5・小6）における「書くこと」の領域に改善が見られた。
理科（小5）領域全般において課題が見られた。
- ・中学校
国語（中2・中3）における「書くこと」の領域に課題が見られた。
- ・児童生徒質問紙
「学校に行くのは楽しいと思いますか。」の設問において「当てはまる・どちらかといえば当てはまる」と答えた児童生徒（小6・中3）の割合が全国平均を下回った。

上記の要因等について、有識者や学校長、事務局職員等からなる神戸基礎学力向上推進委員会において分析・検証を行っていく。

(2) 今後の流れ

- ・ 10～11月 全校訪問や教科別の研修会等の実施
神戸基礎学力向上推進委員会における分析結果等を踏まえた研究授業の実施及び有識者による指導助言等
- ・ 12月 神戸基礎学力向上推進委員会において、各教科の授業改善アイデア等の意見を集約
- ・ 1月 学力調査の検証結果及び指導方法の工夫・改善のポイントをまとめた冊子を作成し、各学校に周知

令和3年度全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙調査の結果（抜粋）

○：増加（3%以上）、▽：減少（3%以上）【令和元年度結果との増減】

単位：%、（ ）内は全国平均

②～⑤、⑦～⑫は「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合	小学校（第6学年）			中学校（第3学年）		
	令和3年度	令和元年度	増減	令和3年度	令和元年度	増減
① 朝食を毎日食べていますか。 （「毎日食べている」と答えた割合）	85.7 (87.0)	85.1 (86.7)		81.6 (81.8)	81.9 (82.3)	
② 自分にはよいところがあると思いますか。	77.3 (76.9)	82.7 (81.2)	▽	75.9 (76.2)	75.9 (74.1)	
③ いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	97.0 (97.0)	97.7 (97.1)		95.9 (95.9)	95.4 (95.1)	
④ 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	96.4 (95.5)	96.2 (95.2)		95.3 (95.0)	94.9 (94.3)	
⑤ 学校に行くのは楽しいと思いますか。	81.7 (83.4)	86.1 (85.8)	▽	80.3 (81.1)	83.7 (81.9)	▽
⑥ 学校の授業以外で、普段どれくらい の時間、勉強をしますか。 （「30分以上勉強している」と答えた割合）	83.9 (87.0)	87.6 (90.2)	▽	90.8 (90.0)	88.1 (87.0)	
⑦ 「国語」の授業の内容はよく分かりますか。	83.6 (84.2)	85.8 (84.9)		81.7 (80.1)	79.7 (77.6)	
⑧ 「算数・数学」の授業の内容はよく分かりますか。	84.1 (84.6)	83.0 (83.5)		74.5 (74.6)	74.1 (73.9)	
⑨ 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる。	79.1 (78.8)	74.4 (74.1)	○	77.0 (77.8)	71.6 (72.8)	○
⑩ 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。	71.2 (70.1)			71.5 (67.9)		
⑪ 新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、勉強について不安を感じましたか。	52.3 (55.2)			62.9 (62.8)		
⑫ 新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、計画的に学習を続けることができましたか。	63.1 (64.6)			36.7 (37.6)		

令和3年度全国学力・学習状況調査 学校質問紙調査（学校長回答）の結果（抜粋）

○：増加（3%以上）、▽：減少（3%以上）【令和元年度結果との増減】

単位：%、（ ）内は全国平均

①～⑦は「よく行った」「どちらかと言えば行った」等と答えた割合	小学校（第6学年）			中学校（第3学年）		
	令和3年度	令和元年度	増減	令和3年度	令和元年度	増減
① 調査対象学年の児童生徒に対して、家庭学習の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか。	81.9 (90.6)	78.8 (92.2)	○	79.6 (85.5)	80.0 (87.0)	
② 教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っていますか。	72.7 (85.7)	83.6 (89.6)	▽	73.5 (87.2)	77.6 (86.4)	▽
③ 保護者や地域の人が学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの活動に参加していますか。	90.3 (95.7)	95.7 (97.8)	▽	68.7 (85.3)	83.5 (90.4)	▽
④ 平成31年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか。	90.9 (92.1)	94.0 (97.3)	▽	80.7 (87.7)	90.6 (95.7)	▽
⑤ 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童生徒一人一人のよい点や可能性を見つけ評価する（褒めるなど）取組をどの程度行いましたか。	97.0 (98.7)	98.1 (98.8)		96.4 (98.6)	98.8 (98.6)	
⑥ 授業研究や事例研究など、実践的な研修を行っていますか。	96.4 (98.1)	98.8 (99.3)		83.1 (93.9)	90.6 (96.4)	▽
⑦ 前年度までに、近隣等の小中学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行いましたか。	35.1 (57.4)	62.4 (70.6)	▽	27.7 (65.1)	72.9 (76.2)	▽
⑧ 前年度に、教員が大型提示装置（プロジェクター、電子黒板など）などのICT機器を活用した授業を1クラス当たり、どの程度行いましたか。（「ほぼ毎日」と答えた割合）	91.5 (53.8)			61.4 (58.3)		

<参考> 令和3年度神戸市学力定着度調査の結果について

1. 調査概要

- ・実施期間 小学校 令和3年5月31日（月）～6月4日（金）
中学校 令和3年5月27日（木）～6月2日（水）
※それぞれ義務教育学校、分校、特別支援学校を含む
- ・調査内容
 - ・教科に関する調査
小学4年生（国語、算数） 5年生（国語、社会、算数、理科）
中学1年生（国語、社会、数学、理科） 2年生（国語、社会、数学、理科、英語）
 - ・児童生徒質問紙調査等

2. 調査結果

- ・各教科の平均正答率 （単位 受験者数：人、その他：％）

	教科 受験者数	令和3年度 神戸市学力定着度調査			R3-R1
		教科全体			全体
		本市平均	全国平均	比較	比較
小学 4年生	国語 11,938	69.2	69.3	-0.1	1.6
	算数 11,948	69.7	70.9	-1.2	-1.6
小学 5年生	国語 12,324	67.4	67.8	-0.4	2.1
	社会 12,329	54.2	53.9	0.3	2.5
	算数 12,331	64.3	65.3	-1.0	1.7
	理科 12,327	55.9	68.1	-12.3	-6.9
中学 1年生	国語 10,875	73.0	71.4	1.6	1.8
	社会 10,872	52.8	54.3	-1.4	-0.4
	数学 10,869	70.1	68.2	1.9	2.6
	理科 10,867	55.4	57.2	-1.8	2.1
中学 2年生	国語 10,382	70.2	68.5	1.7	0
	社会 10,392	59.9	55.3	4.6	3.1
	数学 10,384	62.8	58.6	4.2	-2.1
	理科 10,384	54.1	52.0	2.2	1.0
	英語 10,384	60.4	54.5	5.9	4.4